

平成24年度社会教育委員会議5月定例会会議録

平成24年5月15日

201 会議室

午後7時～

出席者 委員 9名

事務局 3名

1 開 会

議長選出まで社会教育課長が議事進行

2 協議事項

(1) 役員の選出について

議長、副議長を互選で選出。都市社連協理事は、議長が兼務とする。

【議長】 微力ではありますが、議長を務めさせていただく。

(2) 会議の月例定例会について

【事務局】 毎月第3火曜日、午後7時から定例会を行っている。

【議長】 今までどおり。

委員了承

(3) 定例会および議事録の公開について

【事務局】 定例会および定例会会議録については、原則公開となっている

また、会議録は、毎回教育委員会へ報告をしている。

【議長】 ホームページに公開しているのか。

【事務局】 公開していない。希望者に公開する。

委員了承

(4) 委員名簿について

【事務局】 委嘱状交付式の資料で名簿を配布した。緊急時等の連絡のために、自宅および勤務先の電話番号入りの名簿を作成したいと思うがよろしいか。

【議長】 説明のとおり。

委員了承

3 報告事項

(1) 派遣委員について

- ア スポーツ祭東京2013青梅市実行委員会常任委員
- イ 青梅市生涯学習推進市民会議委員
- ウ 青梅市美術館運営委員会委員
- エ 青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員会委員
- オ 青梅市図書館運営協議会委員
- カ 青梅市スポーツ振興審議会委員

【事務局】 上記の委員を派遣しているので承知願いたい。

【議長】 任期が来たら、皆で相談して決めたい。

(2) 平成23年度社会教育委員会議案事項等記録 (報告資料1)

【事務局】 資料にもとづき説明。4月の定例会で配布したものと同一である。新委員については参考にしていただきたい。

【議長】 青梅以外に東京都市町村社会委員連絡協議会にも属している。

(3) 平成24年度社会教育課関係事業予定表について (報告資料2)

【事務局】 資料にもとづき説明。4月の定例会で配布したものと同一である。市民会館を使用する講演会を2回行う。

(4) 平成24年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会総会および第1回社会教育委員研修について

- ア 日時 平成24年4月21日(土) 午後2時～
- イ 場所 多摩市永山公民館
- ウ 出席者 議長出席
 随行 事務局1名

【事務局】 資料にもとづき報告。総会において、第3号議案の東京都市町村社会教育委員連絡協議会会則の一部改正(案)について、承認されずに継続審議になった。

【議長】 研修会は、テーマ「にないあいの社会教育を目指して」で、宇都宮大学の佐々木英和氏が行った。

(5) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭2012～の開催結果について (報告資料3)

【事務局】 資料にもとづき報告。前年度比57人増だった。

- 【委員】 TCNの放送は二度目だが、生放送は初めてだった。
- 【議長】 天気が良く、広場の人出は多かった。
- 【委員】 昨年より多く感じた。また、出演者のレベルが高かった。木工クラブは、子どもがおがくずでカーネーションを作ったが、その発想の素晴らしさに感動した。太鼓も体験できて好評だったし、絵手紙も盛況だった。
- 【委員】 木工クラブの記録はCDにして渡す。
- 【議長】 体験教室は今後のきっかけ作りになるので良い。
- 【委員】 研修室で行っている催しで、本当は広場で行った方が良いものもあり、今後の検討課題である。
- 【委員】 土曜日午前の児童合唱団は、いつもの演奏会と異なり学年別や男児のみの合唱がありとても良かった。しかし、友田小や第6小などの学校公開の日程と重なっており、その場合児童は学校に行くので出演できない。時間帯を午後にするとか改善策はないか。また、その前の市民合唱団は、出演者と比較して観客が少なかった。やはりスケジュールの作り方に改良の余地があるのでは。プログラムについても場所ごとのものになっており、探すのが大変なので時系列のものもあってよいのでは。
- 【委員】 出演者がまず場所と時間の希望を出し、その調整が難しい。あらかじめこちらできちんと押さえて行った方がよいかは課題である。
日曜日は、保育園連合会で10時から子ども達に風船を配って、人集めに成功した。
- 【委員】 市民館の2階での催しを見に来た人で、足の悪い人は階段を上がれずに帰った人もいた。好天の場合は、駐車場でできないか。
- 【議長】 会場が点々としてしまう。
- 【委員】 一日目は市民館がいっぱいで、二日目は逆になった。市民館は家族などの関係者が集まるのが現実である。
- 【委員】 新緑が瑞瑞しく、フラダンスは別世界だったし、太鼓も良かった。年配の方も楽しんでた。しかし、案内看板の字が細かくて見づらそうだった。
- 【議長】 フラダンスの曲の最中に、本部のアナウンスが入った。音量が大きく、もう少し連携してできればよかった。
- 【委員】 原則はそうしているが、迷子などの緊急のものを頼まれて流した。スピーカーの向きを変えるなどして対応した。
- 【委員】 木工クラブは学生ボランティア10名と一緒に参加し、教室では経験できない子ども達とのふれあいができた。おなかを空かせた子ども

はポップコーンを食べていた。綿あめより良いと思う。

【委員】 綿あめは去年から行っていない。

【事務局】 剣舞は、迫力があって良いパフォーマンスだったが、観客が少なくて残念だった。動員できる母体がないところは会場の工夫が必要である。市民館の児童合唱団やバレエスタジオは多かったし、HIPHOPダンスも非常に人気だった。市民合唱団などの掌理団体は、昨年から出演してもらっている。また、美術館のミュージアムコンサートも107人の参加あり大変良かったと聞いている。木工クラブは人が絶えなかったし、広場の保育園連合会、太鼓も人が多かった。

(6) 出前講座について

(報告資料4)

【事務局】 資料にもとづき説明。

4 その他

(1) 社会教育委員について (別紙)

【事務局】 資料にもとづき説明。

(2) 弔意規定について

【事務局】 資料にもとづき説明。

(3) その他

資料、報告書配布

次回定例会 6月19日(火)